

実施計画事業名		観光施設運営事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		建設産業部 観光交流課		課長(主幹)名	斉藤 正良			
総合計画体系	分野	5	産業振興					
	政策	4	地域資源の再発見・世界への発信					
	施策	1	観光を核とした産業振興を図ります					
	関連施策							
現状と課題	美しい景色等を楽しんでもらうため、観光部署としては浜勇知展望休憩施設をはじめ3つの施設を運営しているが、観光客が訪れる施設としては、これらの施設のほか、開基百年記念塔、水族館、科学館等があり、いずれも教育担当部署で所管し管理運営を行っている。							
目的	観光施設を適切に維持・管理することにより、観光地としての魅力を高め、観光客の増加を図る							
5ヶ年開の	1) 稚内市展望休憩施設「こうぼねの家」の維持、管理を行なう 2) 稚内市大沼野鳥観察館「大沼バードハウス」の維持、管理、白鳥給餌を行なう 3) 宗谷丘陵展望休憩施設「ゲストハウスアルメリア」の維持、管理を行なう 4) 開基百年記念塔、ノシャップ寒流水族館、青少年科学館等を観光資源として捉え、担当部署と連携を図りながら、その魅力の増進を図っていく。							
成果指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	観光客入込数		人	目標	641,000	647,000	665,000	
説明	本市を訪れた観光客の入込数（延べ）			実績	530,000	501,200		
活動指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	浜勇知展望休憩施設利用者数		人	目標	7,500	7,500	7,500	
	宗谷丘陵展望休憩施設利用者数			目標	14,000	14,000	14,000	
	説明	年間延べ利用者数			実績	8,128 14,275	11,185 20,330	
	大沼野鳥観察館利用者数		人	目標	13,000	13,000	13,000	
	説明	年間延べ利用者数			実績	16,831	20,866	
	開基百年記念塔(北方記念館)入館者数		人	目標	20,000	20,000	20,000	
	説明	年間延べ入館者数（教育総務課で把握）			実績	25,761	19,887	
	青少年科学館入館者数		人	目標	15,000	15,000	15,000	
	ノシャップ寒流水族館入館者数			目標	35,000	35,000	35,000	
説明	各年間延べ入館者数			実績	16,443 34,051	17,582 37,493		
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)	千円	13,182	17,312	13,861			
	国庫支出金	千円	0	0				
	道支出金	千円	0	0				
	起債	千円	0	0				
	その他	千円	0	0				
	一般財源	千円	13,182	17,312	13,861			
	この事業にかかる職員数	人/年	0.40	0.47	0.47			
人件費(B)	千円	2,770	3,192	3,192				
計(A+B)	千円	15,952	20,504	17,053				
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<p>b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)</p> <p><cの場合は、なぜかを分析して記入する></p> <p>6月の結果が昨年を大きく下回っている。要因として5月に九州方面で発生した家畜伝染病により、利尻・礼文へのツアー催行が減少したことが大きいと考えられる。冬季観光客は2月の稚内～東京便が欠航が無かったことで増加傾向となったが、3月中旬以降は、東日本大震災の影響等からツアー催行の中止等の影響が見られた。</p>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	<p>a a 問題なし b 改善の余地がある</p> <p><bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
総合評価	<p>A 概ね問題なし</p> <p><A～C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する></p> <p>震災の影響のため、観光行動自粛が今後もひき続き予想される。観光客増加に難しい環境もあるが、堅実に取り組む必要がある。</p>

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	<p>A 概ね問題なし</p> <p><2次評価者の視点からコメントを記入する></p> <p>1次評価のとおり取り進めること。</p>						

【内部評価委員会】

意見	
----	--